

防災訓練

保健衛生部

9月24日（水）5、6時間目に、火災を想定した防災訓練を実施しました。

はじめに火災発生の避難指示を受けて、全員が校庭に避難しました。校長先生からは、かつて那珂湊中心部で起きた火災により、町の半分を焼失した時のお話があり、自分たちの命を守るための適切な行動について考えさせられました。その後、各学年に分かれて、救命袋による降下訓練と水消火器による消火訓練を行いました。

実際の災害に直面した時に適切な行動をとることは難しいものです。万が一の事態に遭遇しても、落ち着いて適切な行動がとれることを目的として、生徒、教職員全員が真剣に取り組みました。

